



5/13(日) 母の日 「熊谷流通センター問屋町祭り」開催!

(協)熊谷流通センター副理事長・
青経会代表幹事・問屋町祭り実行委員長 石山 洋一

大久保理事長
「来年、つつじの咲く5月に問屋町祭りを復活させるぞ!」
青経会メンバー
「問屋町祭りって何ですか?」

こんな会話でスタートしたのが
昨年秋、第1回問屋町祭り実行委員会を11月に開催し、30年振りの一大イベントに着手したのでした。昭和50年代に開催した問屋町祭りは、団地開設のPRと組合員の結束が目的でした。流通業も時代と共に変遷し、次世代経営者による第2創業時期として、当センターは今、大久保新理事長の強

力なリーダーシップのもと、新たな団地構想に向けて情報発信を開始します。

「安心・安全」「環境に優しい」団地創り、有事の際は防災拠点基地として、当センター及び周辺地域の付加価値を高める事を目的に、青経会を中心とした若い力と熱い思いをこの問屋町祭りにぶつけます。

この度、当センター副理事長、青経会代表幹事、問屋町祭り実行委員長という、三重苦を拝命いたしました上記写真のセンターを張る石山商工(株)石山です。

トピックス ————— 2p
平成24年新年会開催

トピックス ————— 3p
2012年3月末の株と円の大予想

ニュース ————— 4p
熊谷中金会総会
春季消防訓練

当センターは昭和50年に完成した多業種に渡る卸商業団地であり、先人経営者の汗と苦勞の賜物が歴史と伝統ある全国にも類を見ない立派な組合経営とその団地内企業間の連携により新たなビジネスチャンスを探る企業集団として、組合員各企業は良い時代も辛い時代も常に業界をリードしてきたと自負しております。

これからの時代をどう生きるか、若い経営者を中心にこの問屋町祭りを企画運営していく上で、同一意識、同一目的、同一行動を取る事で、より一層の相互扶助、団結力が構築される事を期待しております。

準備は整いました。PRチラシをご覧ください。精一杯の設営とおもてなしの心を持って、組合員、従業員、地域の方々、行政や仕入先、得意先の皆様をお迎えしたいと存じます。5月13日は是非お揃いで、皆様と共に新たな一歩を踏み出したいと思います。

春になった。週末には小さきままなイベントがあちこちで催されている。お金と時間をかけないで済ますには、もってこいの季節だ。でもせっかくなの休日には車でちよつと出かけるのも気分転換になつていい。

桜の花が散るとすぐ新緑。お勧めは八ツ場ダムができれば沈むといわれている群馬県の吾妻深谷。渋川伊香保インターから草津方面にまっすぐ向かって30分ほどだ。全く個人的な見解だが、深谷から眺める緑に、これほどインパクトを感じたことは今までなかった。

素朴な川原湯温泉の外湯に浸かったあと、新緑を眺めるコースはこれから5月にかけて、癒しのスポットとなる。

さらに穴場なのは、さらに車で1時間、長野原の手前を右に折れ、まっすぐ上ると野反湖がある。

全くと言っていいほど観光地化されていないこの湖は、実に美しい。しかもこの時期はまだ雪が多く残り冬景色だ。

新緑を楽しんだ1時間後には、冬の見事な湖の景色を見る。こんな贅沢な時間を、気軽に日帰りで堪能できるドライブはいかが。



Photo Essay

平成24年新年会開催

当組合恒例の新年会は、1月12日午後4時よりホテルガーデンパレスに於いて、組合員38名の出席を得て盛大に催されました。

新年会に先立ち、商工中金熊谷支店の佐野支店長より「平成24年経済見通し」と題して講演を頂きました。



大久保理事長の新年の挨拶に続き、藤澤副理事長の乾杯の御発声により開始された会は、組合員同士の挨拶や、歓談する姿もみられ、和やかなうちにお互いの団結・親睦を深めたひとときでした。

理事長挨拶要旨

今年のスローガンを「共に成長し未来への一步を踏み出そう」と致しました。

昨年は、EUの金融危機や主要先進国政権のねじれ現象が発生し経済・政治の両面において安定が損なわれた年でした。

また国内に目をむけると、3.11の東日本大震災により多くの企業が損害を被り、サプライチェーンの崩壊により、持ち直していた日本経済の動きを断ち切ってしまいました。

こうした中、組合は将来の方向性を明確にし、組合員の皆様と共に邁進する決意をいたしました。

歴史的転換期にある今、この機会をチャンスとして捉え、①人材の成長②社内コミュニケーションの成長③地域社会との共生の成長、この3つの成長を実現させることで「基盤構築」「付加価値向上」に向け前進することができると思っています。



第29回青経会通常総会開催



熊谷流通センター青経会は、去る1月24日(火)第29回通常総会を開催致しました。

小林代表幹事の挨拶の後、同氏を議長に選任し、平成23年度事業実績・同収支決算案を審議、可決承認されたのに続いて役員改選を上程し、別掲の通り役員が選出されました。

石山新体制のもと実施される平成24年度事業計画・同収支予算案も、全員の承認を得て可決されました。

24年度の事業方針として、上期は5月に予定している「問屋町祭り」を成功させることを優先課題とし、清水・野原・小林の3氏を問屋町祭り特別委員に任命されました。

下期は、研修例会を開催し会員のレベルアップを図ることと致しました。

なお、経営委員会は「防災及び環境関連ビジネスの研究」を、会員拡大交流委員会は、「5名の会員拡大と会員同士の親睦会の実施」をそれぞれテーマとし、活動していく事となりました。続いて、前代表幹事的小林肇氏が退会(会則による年齢規定)にあたり挨拶をされ、23年度例

会皆勤賞5名の会員の表彰を行い総会は無事終了致しました。

総会后、ご来賓としてお招きした商工中金佐野支店長からの御祝辞を頂き、及川専務の乾杯の発声で、新年懇親会となり、情報交換等やかな宴と、石山新体制のもと会員同士一層結束を強めていく事を約束し散会となりました。

青経会平成24年度事業計画

1月19日	問屋町祭り実行委員会
1月24日	総会
2月15日	講演会・櫻井よしこ氏
2月16日	問屋町祭り実行委員会
3月15日	問屋町祭り実行委員会
4月12日	問屋町祭り実行委員会
5月13日	問屋町祭り
5月23日	コンペ
6月12日	問屋町祭り反省会
8月7日	交流会(交流委員会)
9月11日	研修例会
10月	視察研修
11月13日	研修例会
12月4日	交流会(交流委員会)

青経会新役員

代表幹事(兼)経営委員会担当	石山 洋一氏
副代表幹事	
青年中央会担当	野原 治人氏
交流委員会担当	山崎 康弘氏
相談役	清水 龍男氏
監事	小菅 章次氏
同	野村 泰豪氏

経営委員長	堀口 正史氏
同副委員長	不破 貴史氏
交流委員長	中村 昌樹氏
同副委員長	吉澤 啓介氏
問屋町祭り特別委員長	
	清水 龍男氏
同副委員長	野原 治人氏
同副委員長	小林 肇氏

2012年3月末の

株と円の 大予想



株価予想の部

みなさまに株価予想をお願いした頃、日経平均は確か8,500円を下回っていたはずである。8,000～9,000円の軟調の株価の潮目が変わったのは、白川方明日銀総裁が「年1%のインフレターゲット(目標)」を発表してからである。この日銀のバレンタインプレゼントに、とりあえず“買い”で応えたのは海外投資家(外国人)であった。

4月1日の日経新聞一面には「外国人シェア最高更新」の記事が目をつけた。それによると外国人のシェアは3月第3週までで65%前後に達し2年連続で過去最高となったようだ。東日本大震災からの復興期待、日銀の追加緩和など日本株特有の材料が出たことが海外勢の売買シェアを押し上げた。東京市場

での海外勢による株価形成への影響力が一段と強まっている。一方の国内勢の売買は伸び悩んでいる。3月第3週までのシェアは前年度比0.8ポイント減21.7%と10年ぶりの低水準。金融規制の強化で価格変動リスクの大きい株の買い需要が減少した、と解説。

今回の3月末の株価予想も、予想者29名全員が一万円以下。6,800～8,950円は19名(65.5%)。9,000円

台は10名(34.5%)とやや弱気<ベア bear>の予想であった。しかし、この1カ月半だけを見ると、約1,000円アップの強気<ブル bull>相場。一万円の大打にぎりぎりのってしまった。

今年の予想は9,900円が第1位で、1位の誤差だけを見ても183円、2011年の誤差27円、2010年の誤差89円と、ここ3年では少し難しい予想となってしまったようだ。

株価 10,083.56円(3月末終値)

順位	役職・会社名	氏名	株価/円
1	(株)埼玉エヌテーエヌ	小川 栄一	9,900
2	理事	小菅 克祥	9,880
3	副理事長	藤沢 貞彦	9,500

円相場予想の部

昨年10月には一時1ドル75円台を記録した。10月末にはドル買い/円売りの市場介入を実施。大騒ぎの政府・日銀だったが、3月末相場は落ち着いた。欧州債務危機の再燃などによる消去法的に円高が加速する可能性が残っているが、とりあえず円高一服の感がある。

4月2日の日銀短観の業況判断指数が市場予想を下回ったことで、日銀が追加金融緩和に動くとの見方が広がったため、東京外国為替市場は円安が進んだ。東京株式市場では、円安を好感して、日経平均株価

が上がっている。結果としてこの所の円ドルの値動きは、これらをおりこみ済みということなのであろう。

80円台を円安と表現するのは、非常に違和感が残るのは事実であるが、ともかく、円ドル相場は円安

に値が動いて3月末を迎えた。

こちらの予想も1ドル75円を見ての予想だったので、68～79円が19名、80円台10名と日経平均の予想分布とまったく同じだが、それと比べてほぼ正解といえる結果であった。

円相場 82.79円(3月末終値)

順位	役職・会社名	氏名	円相場/円
1	(株)雄飛堂	西村 正	83.00
1	事務局長	仲俣 巧	83.00
3	理事	不破 武久	81.50
3	(株)埼玉エヌテーエヌ	小川 栄一	81.50

熊谷中金会総会



YOSHIKO
SAKURAI

熊谷中金会の第31回定時総会は、2月15日ホテルガーデンパレス熊谷で開催され、所定の議案はすべて可決承認された。

総会後の講演会は、今回で9回目となる櫻井よしこ氏を講師に迎え、「日本の進路と誇りある国づくり」と題して行われ、政府の外交問題に対する取り組み等について歯切れのよい口調で語り約100名の出席者も熱心に聴き入っていました。

理事会報告

12月7日理事会

《第6号議案》

- ・新規加入組合員の承認について
原案通り承認

2月21日理事会

《第7号議案》

- ・(株)ソシオ熊谷の株式の一部売却について

《第8号議案》

- ・(株)ソシオ熊谷の銀行借入れに組合が連帯保証することについて
原案通り承認

3月13日理事会

《第9号議案》

- ・組合保有資産の売却物件について
原案通り承認

路上駐車禁止

当組合の環境保全協定第3条2項に、「路上駐車は行わないものとする。やむを得ず一時駐車をする場合は、組合員施設の出入り口を避けるなど、交通障害とならぬよう配慮するものとする。」とあり、組合員企業車両及び従業員車両の路上駐車を禁止しています。

しかし、駐車場を利用せず路上に駐車している車両が増えています。路上駐車は、お互いの迷惑になるばかりでなく事故の原因にもなります。組合員企業の代表者や安全運転管理者の皆様には、自社の現状把握に努めて頂くようお願い致します。

組合の共同駐車場も利用出来ませんので、必要な組合員は事務局宛てお申込み下さい。

春季消防訓練

3月4日熊谷市消防本部による消防訓練が、当組合情報センタービルにて行われた。

当日は、富岡熊谷市長、須賀消防長等が見守る中、7:30にビルから出火の想定で訓練が開始された。

熊谷市消防本部や各消防団の消防車18台がビル付近に集結。ビル屋上の救助者を、はしご車で救出する等、訓練は緊張感を持って行われており寒さを忘れさせるほどであった。



組合員の動き

代表者変更

関東国分株式会社
小松崎壽文氏から
大久保徳政氏へ
1月12日

加入

塩沢リネンサプライ株式会社
代表者 三橋義和
事業内容
リネンサプライ業
熊谷市問屋町2-3-17
2月24日



事務局日誌

- 12月 7日 理事会
- 15日 問屋町祭り実行委員会
- 1月12日 組合新年会
- 青経会スタッフ会議
- 17日 総務委員会
- 札幌総合卸センター来組
- 19日 問屋町祭り実行委員会
- 24日 県金融課来組
- 青経会総会
- 26日 問屋町祭り企画委員会
- 31日 問屋町祭り渉外委員会
- 2月13日 問屋町祭り役員会
- 14日 正副理事長会議
- 16日 問屋町祭り実行委員会
- 21日 理事会
- 3月 4日 熊谷市消防本部消防訓練
- 6日 正副理事長会議
- 問屋町祭り全体説明会
- 13日 理事会
- 15日 問屋町祭り実行委員会
- 22日 給油事業委員会
- 27日 災害対策委員会
- 4月 5日 広報委員会
- 10日 正副理事長会議
- 12日 問屋町祭り実行委員会